

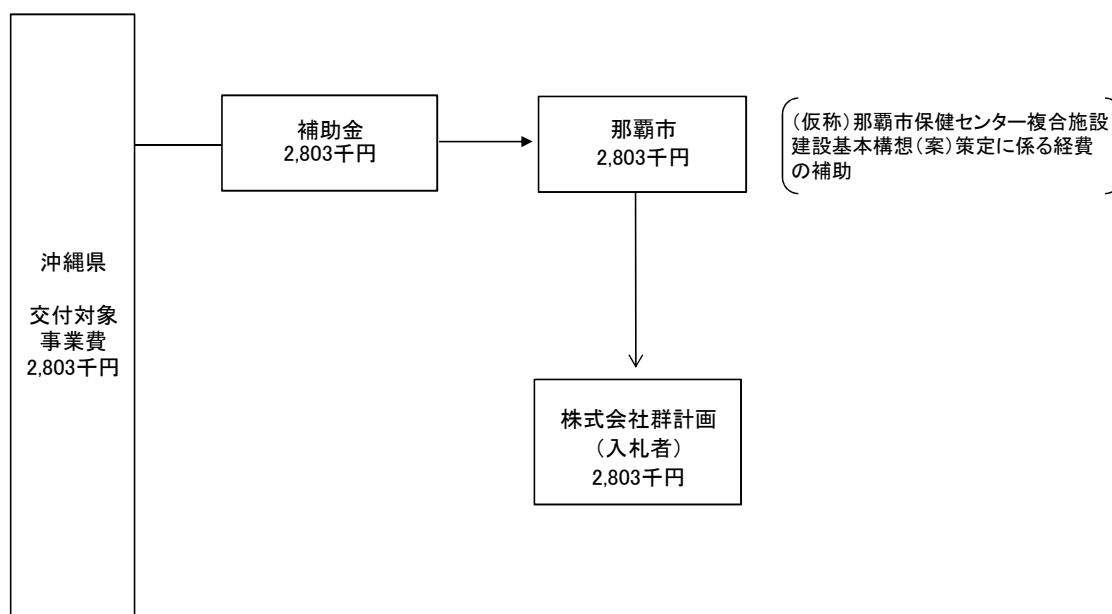
## 平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	222 特定地域特別振興事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-2-(5)-イ			
担当部課名	知事公室 基地対策課	事業実施(予定)年度	平成 24 ~ 30 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	戦後処理問題の解決 Ⅲ-12-(1)		
事業内容	旧日本軍による飛行場建設等により地域社会が分散し、地域の発展や伝統・文化等の進展が阻害された地域の振興・活性化を図るため、各地域が取りまとめた地域社会の再構築に向けた取組みを支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
予算額・執行額 【単位:千円】		24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	340,695	—	3,308		
		(b) 予算現額	340,695	—	3,308		
		(c) 増減額 (b-a)	0	—	0		
		(d) 繰越額	—	—	—		
	A. 計 (b+d)		340,695	—	3,308		
	B. 執行済額		340,695	—	2,803		
	うち交付金充当額		302,840	—	2,243		
	C. 次年度繰越額		0	—	0		
	執行率 (%) (B/A)		100.0%	—	84.7%		
予算の状況の説明		<p>・平成25年度の予算額が平成24年度と比較して330,000千円以上減額となっているのは、平成24年度は読谷村が実施する事業に対する補助であり、同年度で同事業が終了したことによるものである。</p> <p>・平成25年度の執行率は84.7%であり、事業実施者である那覇市において入札した結果、執行残が発生し、補助額が減ったことによるものである。</p> <p>・平成25年度は那覇市へ基本構想案策定経費に対する補助を行った。</p>					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	旧軍飛行場用地問題の解決を図るための基本構想案策定費の補助(那覇市)	目標	—	1式			
		実績	—	1式			
	<平成24年度> 果樹・野菜のビニールハウス、花卉平張りハウス整備のための補助(読谷村)	目標	63棟	—			
		実績	63棟	—			
達成状況説明	<p>那覇市へ(仮称)那覇市保健センター複合施設建設基本構想(案)策定に係る経費に対する補助を行い、目標を達成することができた。</p> <p>※(仮称)那覇市保健センター複合施設建設基本構想(案)は那覇市ホームページにおいて公表  <a href="http://www.city.naha.okinawa.jp/cms/kakuka/heiwadanjyo/osirase/kyuguniken_kihonkousouan.pdf">http://www.city.naha.okinawa.jp/cms/kakuka/heiwadanjyo/osirase/kyuguniken_kihonkousouan.pdf</a></p>						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(33年度)
	<H25年度> (仮称)那覇市複合施設建設基本構想案の策定	目標	—	ビニールハウス等の整備の完成	基本構想案の策定完了		—
		実績	—	ビニールハウス等の整備の完成	基本構想案の策定完了		—
	<H24年度> 読谷村産業連携地域活性化事業の完成	目標	—	4団体	5団体		全9団体
		実績	3団体	4団体	5団体		
	進捗状況説明	<p>那覇市が、(仮称)那覇市保健センター複合施設建設基本構想(案)を策定し、目標を達成することができた。那覇市が事業に着手したことにより、事業実施団体は5団体となった。</p>					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	事業内容に対する意向が各市町や飛行場ごとに異なるため、事業の進め方には十分留意しなければならない。	関係市町と進捗状況の情報交換を行い、旧軍飛行場用地問題の解決に向けて調整を進める必要がある。
今後の取り組み方針		
旧軍飛行場用地問題の解決に向けて、関係市町村との連絡会議において確認した、条件の整った市町村から先行的に事業の実施に向けて取り組む等とした取組方針及び解決指針に基づき事業を実施するとともに、事業化に至っていない関係市町村と事業化に向けた調整を図る。		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
2,803	2,803	2,243	280	280	0	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	本事業は、旧軍飛行場建設により、地域社会が分散し、伝統・文化等の進展が阻害された地域の振興・活性化を図るため、各地域が取りまとめた地域社会の再構築に向けた取組を支援するものであることから、妥当であると考えます。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	